

===== 特別展「堀内誠一 絵と絵本とデザインと」 =====

特別対談「都築響一×堀内花子 堀内誠一を語る

クリエイターとして・父として」

5月9日(日) 午後1時30分~3時30分 文化の森・徳島県立近代美術館(徳島市八万町) 2階ロビー
申込不要・要観覧券(小・中・高生は無料)

世界をはい回る稀代の快男児・都築響一と 長女・堀内花子が 堀内誠一を語りつくす 120分!

●対談者プロフィール●

●都築響一



1956年、東京生まれ。76年から86年まで「ポパイ」「ブルー・タス」誌の編集を経て、89年から92年にかけて、1980年代の世界の現代美術を網羅した全102巻の現代美術全集『アート・ランダム』を刊行。以来現代美術、建築、写真、デザインなどの分野での執筆活動、書籍編集を続けている。1993年、東京人のリアルな暮らしを捉えた『TOKYO STYLE』(京都考院、ちくま文庫)刊行。1996年の『ROADSIDE JAPAN』(アスペクト、ちくま文庫)で第23回木村伊兵衛賞受賞。現在も日本および世界のロードサイドを巡る取材を続行中。
2010年5月22日から7月19日まで、広島市現代美術館で個展を開催。
近刊:『東京スナック雑遊乱 天国は水割の味がする』(慶泉堂出版 2010年2月)、『現代美術場外乱闘』『デザイン脈よ水に害れ』(共に洋泉社 2009年6月)など。

●堀内花子



1961年、東京生まれ。1974年から家族とともにパリ郊外に暮らす。
1980年に現地の高校を卒業し、帰国。大学卒業後、メーカー勤務を経て現在はフランス語通訳。

徳島県立近代美術館 特別展「堀内誠一 絵と絵本とデザインと」

2010年4月29日(木・祝)ー6月13日(日)

開館時間: 午前9時30分~午後5時

休館日: 月曜日、5月6日(木) ※5月3日(月・祝)は開館します

観覧料: 一般600(480)円 高大生450(360)円 小中生300(240)円

()内は20名以上の団体料金

主催: 徳島県立近代美術館/徳島新聞社/四国放送

特別協力: 堀内事務所

企画協力: アートプランニングレイ

協力: 福音館書店/マガジンハウス/平凡社

後援: NHK徳島放送局/エフエム徳島/徳島県文化振興財団

●学芸員による展示解説/5月2日(日)、16日(日)、23日(日)/いずれも午後2時~3時/展示室3/申込不要/要観覧券(小・中・高生は無料)

●こども鑑賞クラブ/6月5日(土)/午後2時~2時45分/展示室3/小学生対象/申込不要/要観覧券(保護者は要観覧券)

●お知らせ「県立図書館5月のおはなし会」5月9日(日)、23日(日)/午後1時30分~2時/県立図書館こどもの本コーナー/堀内誠一さんの絵本の読み聞かせもあります。タイトルはお楽しみに!

●折り版印刷/坂本啓文堂